

第63号

本巣市議会だより



▲まくわうり栽培研究会が育てている圃場(上真桑地内)

contents

令和元年第2回定例会開かれる	…P. 2
8人が一般質問に立つ	……………P. 4
委員会活動	……………P. 8
審議結果および各議員の表決	…………P.11
特集	……………P.12



●第2回定例会開かれる●

定例会開かれる

開き、専決処分3件、補正予算3件、
締結1件等を審議・決定しました。

◎条例改正(専決処分)

- 市税条例(地方税法等改正による改正) 地方税法の一部改正
- 国民健康保険税条例 負担の適正化を図るため、5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準を改正

◎繰越計算書の報告

平成30年度本巢市一般会計繰越明許費繰越計算書

◎令和元年度特別会計補正予算

- 令和元年度本巢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

事業勘定	4,135千円	施設勘定	△3,000千円
------	---------	------	----------
- 令和元年度本巢市水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入	12,260千円	収益的支出	12,260千円
-------	----------	-------	----------

◎もとす広域連合議会議員の選挙について

議長指名により、寺町茂議員が選出されました。

◎名鉄揖斐線廃線敷開発 検討特別委員会の設置

名鉄揖斐線廃線敷地を市民にとって有効な利活用を検討することを目的として設置されました。

委員 長 若原 敏郎
副委員長 黒田 芳弘
委員 大西 徳三郎
委員 瀬川 治男
委員 河村 志信

以上5人が委員として選出されました。

全国及び東海市議会議長会から功労者表彰

第2回定例会閉会后、鏑本議長より表彰状が伝達されました。



15年表彰 道下 和茂議員

● 定例会で決まったこと ●

令和元年 第2回

本巢市議会は6月4日～6月28日、第2回定例会を
物品売買契約の締結1件、工事請負契約の

◎補正予算(専決処分)

- 平成31年度本巢市一般会計補正予算(第1号)
プレミアム付き商品券事業により183,057千円を増額補正

◎一般会計補正予算(第2号)可決

一般会計補正予算は、149,631千円の増額補正で、総額は17,212,688千円になりました。

★主な歳入

- 防災・安全交付金
(国庫補助金).....2,197千円
- 社会資本整備総合交付金
(国庫補助金).....64,449千円
※交付額内示に伴う増額等
- 競争力強化生産総合対策条件整備事業費補助金
(県補助金).....△75,600千円
- 土地貸付収入
(財産運用収入).....97,367千円

★主な歳出

- 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別
給付金給付事業
【新規】.....508千円
- ふるさと魅力体験事業
【新規】.....552千円
- 消防団員退職報奨金3,876千円
- スクール・サポート・スタッフ配置事業
【新規】.....877千円
※その他歳出の主なものは、4月の人事異動による人
件費の増減です。

◎その他の議案

- 税条例等の一部改正**
地方税法等の一部を改正する法律の
公布に伴うもの
- 施設使用料等の改定に伴う関係
条例の整理に関する条例について**
消費税率引き上げを踏まえ、公の施設の使
用料等の額の透明性、受益者負担の公平
性を図るための見直しに伴うもの
- 物品売買契約の締結**
庁内LAN/パソコン機器
契約金額 65,880千円
- 工事請負契約の締結**
真桑幼稚園改築工事(建築)
契約金額 756,000千円
- 西濃環境整備組合規約の一部を
変更する規約について**

Q & A

●一般質問●

6月定例会

8人が一般質問に立つ



堀部好秀

Q 職員の再任用制度について

60歳で定年退職する職員を対象に再任用制度の事務取扱要綱が策定され、再任用の職員が採用されています。この制度も年金支給年齢の引き上げや定年延長により改正されることが予想されます。

Q1 再任用職員の職務と雇用形態に関する市の考えは

A1 在職中の経験と能力を最大限活用します

藤原・市長

雇用形態は常時勤務での任用を行い、希望者は短時間勤務としています。

Q2 今後の再任用制度と、定年延長にかかる市の対応は

A2 国の定年延長の制度構築を注視してまいります

Q3 幹部職員の育成状況は

A3 様々な研修の受講機会を設けてます

幹部として相応しい知識や危機管理能力を備えた職員になるよう、育成に努めています。

Q 公共施設再配置計画について

本巢市では公共施設等総合管理計画・公共施設再配置計画が策定されており、長期的な計画で財源負担の軽減を図りながら、事業を進められていると思います。

Q1 進捗状況は

A1 今年度は2施設の解体の設計

畑中・総務部長

各施設の具体的計画は担当部局で個別計画の策定を進めています。

Q2 予算として考えていることは

A2 有効な国庫補助金や地方債などを最大限活用します

Q 婚活事業について

少子高齢化に伴う人口減対策として、婚姻して本巢市に居住されることは有効であると考えます。

Q1 今までの婚活事業の実績は

A1 二組の成婚者がありました

久富・健康福祉部長

一組は本巢市に居住されています。

Q2 県や地域などの連携は

A2 県の情報ウェブに掲載するなど連携を図っています

Q3 婚活事業の成婚者で市に居住される方への特典の考えは

A3 結婚祝い金などを検討します



鏑本規之

Q 市内小学校の服装について

保護者の方が、「私服で通学することで、表には出てこない問題がある。」「体操着などで行き帰りを統一できればありがたい。」とのこと意見がありました。教育長さんの意見をお訊ねします。

A PTAや学校運営協議会等で方向性を見出します

川治・教育長

体操服、私服での登校はメリット・デメリットがあり、保護者や児童の考えも様々です。このような問題は、児童、保護者、地域の方々の多様な意見を多面的に検討し、PTAや学校運営協議会という組織を生かして、学校側と相談し、方向性を見出す必要があります。また、学校では、着衣を含めた外見によつて差別や、からかったりすることのないよう、人権教育も推進してまいります。

Q 浅木公園について

浅木公園は、多くの利用者があり、週末では路上駐車もあり

ます。現状の10台から駐車場を増やす計画は。

A 今のところ増やす計画はありません

原・産業建設部長

駐車場の不足について、地元自治会等から苦情・要望がありませんが、今回、土・日曜の日中に利用状況を確認したところ、駐車場は満車、道路上に計9台が駐車しておりました。今後は夏休みの利用状況を確認し、自治会長にも話を伺い、駐車場増設については、公園敷地内の改修を含め検討します。

Q 屋井の交差点について

5差路ということもあり、工業団地からスムーズに通りに出られず、近隣住民から、騒音や安全性の面で不安の声が出ています。改良を県・国へ要望書を提出しましたが、市としては。

A 県に対し安全対策を含め要望します

原・産業建設部長



▲屋井地内の5差路

● 一般質問 ●



若原敏郎
(市政自民クラブ)

Q 真正地域の開発について

Q1 温井・浅木工業用地への企業誘致の現状は

A1 温井工業用地は来年度の用地取得に向けて進めています

原・産業建設部長

浅木工業用地は、一時中断してはいますが、事業再開に向けて協議を継続しています。

Q2 市道真正1007号線等の道路整備は

A2 本年度より測量設計業務等を発注し順次実施します

Q3 本巢市都市計画の更新への考えは

A3 浅木・国領・温井地区の一部を産業誘導地区に変更した

藤原・市長

本巢P A付近、長良糸貫線沿いを産業誘導地区に追加し、西部連絡道路沿い等を、生活環境基盤の充実に資する幹線道路沿道地区に位置付けします。

Q 国の外国人材受け入れに対する本巢市の考えは

Q1 市内の在住外国人人数は

A1 住民基本台帳で710人です

洞口・市民環境部長

Q2 日本語が話せない・読めない外国人労働者の対応は

A2 岐阜県在住外国人相談センターを活用します

原・産業建設部長

企業からのニーズが高まれば関連部署と連携を図り、外国人労働者への対応を検討します。

Q3 学校教育での授業・進学への対応は

A3 県の制度や、市独自の外国籍対応支援員で対応します

川治・教育長

進学は、過去5年で2人あり、県立高校等に進学しました。

Q 台風被害の桜、保護は

A1 淡墨桜以外の桜の復旧は

A1 管理者の補食の許可と、地域団体の維持管理が条件です

原・産業建設部長

Q2 淡墨公園から温泉までを桜並木でつなぐ構想は

A2 課題が多くあり、植樹可能な場所は限られています

公共施設への植樹については、管理者の許可を得る必要があります。交通への支障といった課題があります。市民活動の一環として取り組む条件が整いましたら、構想について協力を考えます。



今枝和子
(公明党)

Q 公共交通計画策定に係るニーズ調査について

Q1 この事業のスケジュールは

A1 8月に市民アンケートを実施

畑中・総務部長

その後、地域ごとにワークショップを開催し、令和2年度から8年度までを期間とする「公共交通計画」を策定します。

Q2 アンケート調査の対象者は

A2 利用者アンケート調査とは別に2000人を抽出します

Q3 高齢者が参加する教室などの開催時間帯の検討は

A3 市営バス発着時刻に合わせることは困難です

久富・健康福祉部長

Q 図書館運営について

Q1 各公民館図書室や公共施設のどこでも返却可能にしては

A1 各地域の公民館図書室のどこでも返却できるようにします

溝口・教育委員会事務局長

Q2 ジュニア図書とは、またそこに期待することは

A2 「本と人を結ぶリーダー」として活躍する制度です

川治・教育長

本が好きなお子どもたちが、読書の魅力や面白さ、感想・感動などを、自分の言葉で友達や家族などに楽しく伝え、改めて「読書の力」を見直す取り組みにしていきたいと考えます。

Q3 高額な参考図書更新の計画的な予算計上への考えは

A3 予算計上することは難しいのが現状です

溝口・教育委員会事務局長

Q ピロリ菌検査について

Q1 節目健診の項目に追加、もしくは検査費助成の考えは

A1 国の動向を注視しながら、適切に判断します

久富・健康福祉部長

Q2 中学生へ検査費助成の考えは

A2 現在のところは考えていません

Q ご家族が亡くなられた時の事務手続きについて

Q1 手続き窓口の一本化、また書類簡素化への考えは

A1 申請等手続きをワンストップで行える体制を構築しています

洞口・市民環境部長

Q2 一人親等、状況に合わせた一覧表を作成し案内しては

A2 案内チラシを作成しています

● 一般質問 ●



高田 浩 視

◎ 雑草の撤去について

5月頃からイネ科の雑草カモガヤ等の増殖が目につきます。花粉を飛散させアレルギーの原因となる植物です。

Q1 道路の雑草の管理は

A1 6月から10月にかけて年1、2回の除草を実施します

原・産業建設部長

Q2 花粉の飛散防止が必要では

A2 生育場所は民地が多く、難しいのが現状です

洞口・健康福祉部長

Q3 要注意外来種のカモガヤの繁殖を抑える必要は

A3 国の対応を注視しながら、見極めていきます

◎ ふるさと納税について

6月に返礼品に対する国の規制が入ります。今後も、規制を守り事業をさらに進める必要があると考えます。

Q1 昨年度の取り組みや効果は

A1 返礼品の見直し、新たな納税サイトの活用を行いました

大野・企画部長

Q2 規制による影響と今後は

A2 影響はないと考えます

返礼割合3割以下、地場産品の返礼品の拡充を図ります。

Q3 今後の制度への取り組みは

A3 新たな制度を十分に活用し地域の活性化に取り組みます

*他に企業版ふるさと納税制度について質問しました。

◎ 登下校中や校外で活動中の子どもの安全対策について

何の落度のない子どもが、突然事故や事件に巻き込まれ、命を落としています。

Q1 歩道に侵入する車両から歩行者を守る安全対策は

A1 今後、歩車道境界には車両用防護柵を設置する方針です

原・産業建設部長

Q2 運転者に対する安全対策を強化に進める必要は

A2 法令講習会や啓蒙活動などの強化に努めていきます

畑中・総務部長

Q3 登校中の通り魔事件から児童を守る仕組みづくりは

A3 コミュニティスクールの機能を活かしていきます

川治・教育長

子どもと関わるすべての大人が見守っていくなど子どもを守る仕組みづくりを行います。



寺町 茂

◎ 防災について

近年、線状降水帯に伴う豪雨、大型化した台風の上陸等により、全国各地で大きな被害が出ています。今年も梅雨入りし、これから豪雨、台風上陸等が心配される時期を迎えようとしています。防災意識の高揚と万全な備えが必要です。

Q1 昨年の台風により多くの倒木等が見られるが、処理状況は

A1 緊急性の高い所を中心に、補助事業等を活用し進めています

古沢・林政部長

Q2 山口頭首工改修に向けたその後の進捗状況は

A2 1年早い次年度の着工に向け準備していると聞いてます

原・産業建設部長

Q3 流下物等に対する強靱性について計画段階での加味状況は

A3 円滑な操作、耐衝撃等強靱性を確保できると聞いてます

Q4 線状降水帯等が本市にかかったような事態に対する対応は

A4 「風水害タイムライン」を定めて対応しています

畑中・総務部長

国は行政指導の対策には限界があるため、住民主体の防災対策に転換する必要があるとし、住民は「自らの命は自ら守る」意識を持ち、行政は住民が適切な避難行動をとれるよう全力で支援することとなりました。

Q5 避難所設営訓練の実施の考えは

A5 今年度早期に全学校で実施し、手順、問題点を確認しました

溝口・教育委員会事務局長

Q6 今後の防災対策の指針は

A6 危機管理設備の充実、河川の危険個所の改修等を進めます

藤原・市長

風水害タイムラインに基づき、住民の随時的な避難を図り、未改修河川の早期改修を県に強く要望します。

*他に防災訓練の時期、内容の変更等についての質問もしました。

◎ イベントについて

現行イベントの中には開催目的との隔たり、マンネリ化が感じられるものもあります。

Q1 今後のイベント開催に対する考えは

A1 行政主導でなく、市民協働を主体に、検討していきます

大野・企画部長

●一般質問●



河村志信

◎ 岐阜市が実施した政策総点検について

地域や社会のニーズにマッチしているか、棚卸しを実施。

Q1 政策総点検より、見習うべき点、応用できる点はあるか
A1 必要性、有効性、効率性、公平性の視点で評価をしています

大野・企画部長

事務事業をどのように実施したかというアウトプットより、事務事業評価としてアウトカムの成果指標に係る評価・点検を実施しているところです。

Q2 どのような事業改善、廃止が考えられるか
A2 事務事業評価制度の中で、分析・検証しています

必要性や効率性などを総合的に、「事業継続」「経費削減に努め継続」「事業縮小、又は再構築の検討」「事業廃止・凍結の検討」の4項目から評価しています。

Q3 行財政改革は行政運営の基本であり、永続的に進めるもの
A3 市政総点検を行いました

藤原・市長

1期目には「内なる点検」と「外なる点検」による市政総点検を行いました。政策の総点検を踏まえ、市政の課題や問題点を解決すべく、行財政改革大綱による改革に加え、毎年の予算編成において、11の施策点検項目により、施策の点検、見直しを職員に指示し、翌年度の予算に反映させています。

◎ 減少しつつある「老人クラブ」の今後について
 役員の成り手がいない、仕事や行事が多すぎるとの意見が。

Q1 会員の減少、解散について検討されている他市町の事例は
A1 大阪府交野市では4年連続で会員が増加しています

久富・健康福祉部長

会員増強策として、若手部会が中心となりオープン参加のイベントを多く開催し、非会員も気軽に参加出来ることで会員数を増やしているとのことですが、また、自治会と老人クラブ、ボランティア団体、学校行事との連携も活発で積極的な関わりを持つことで、老人クラブの存在感を大きくアピールしています。



澤村 均
(日本共産党)

◎ 名鉄の跡地利用について

ソーラー発電の業者に売却されると聞いてますが。

Q1 線路跡地は長年自治会を分断しています。何箇所あるのか
A1 15の自治会があります

原・産業建設部長

Q2 利便性を考え取得する予定は
A2 取得する予定はありません
Q3 ソーラー設置で住民に影響は
A3 反射光等影響はないとのこと

◎ 市内に居住している外国人について
 洞口・市民環境部長

Q1 居住している外国人の数は
A1 住民基本台帳で710人です
Q2 その子どもたちの就学状況は
A2 8人、内4人は日本語力に支障はありません

洞口・市民環境部長

川治・教育長
 3人は県の外国人児童生徒適応指導員で、1人は市独自の外国籍対応支援員がそれぞれ学校生活の支援、日本語や文化の指導をしています。

◎ おたふく風邪の予防接種について

Q1 子どもの患者数の把握状況は
A1 県全体で30例となっています

久富・健康福祉部長

Q2 予防接種をする場合の想定規模は
A2 1〜3歳で700人、1190万円です

Q3 予防接種の助成金制度は考えていないのか
A3 国の審議会でも継続審議中で、市は国、県の動向を注視

◎ 通学路の安全対策について
Q1 通学児童生徒の安全確保は
A1 市道交差点22箇所の緊急点検を実施しました

原・産業建設部長

防護柵の未設置は16箇所あり、9箇所は設置困難です。7箇所は設置可能と判断されます。
A1 遠足園外行事のルートを再点検、引率者全員で情報を共有

溝口・教育委員会事務局長

学校では自分で自分の身を守る教育に力を入れています。
 ＊他に砂利採取後の地下水の安全性や、防災行政無線の適正使用について質問しました。

● 委員会活動 ●

文教福祉委員会協議会 6月19日(水)

協議案件 (関係部分)

1. 令和元年度本巢市一般会計補正予算(第2号)について

主な質問事項

- ふるさと魅力体験事業の採択された4校はどこか、またその理由は。

2. 令和元年度本巢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

主な質問事項

- 臨時の看護師を雇用することとなっているが、来年度以降の対応はどうなるのか。
- 未婚の児童扶養手当受給者給付金とはどのような内容なのか。

3. 施設使用料等の改定に伴う関係条例の整理に関する条例について

主な質問事項

- 市民文化ホールの使用料で、舞台のみを利用する場合の施設使用料3,000円はなぜ据え置きとなったのか。
- ゲートボール広場等の利用料の対象は、1面なのか全面なのか。

現地視察

- 住友大阪セメント岐阜工場



▲住友大阪セメント岐阜工場内を視察する委員



▲職員より説明を受ける委員

● 委員会活動 ●

産業建設委員会協議会 6月20日(木)

協議案件 (関係部分)

1. 令和元年度本巢市一般会計補正予算(第2号)について
2. 施設使用料等の改定に伴う関係条例の整理に関する条例について

主な質問事項

- 今回の値上げは消費税にかかる関係であるが、今後も値上げされていくのか。
- 根尾の施設などは、値上げをすることにより利用者が少なくなるのか。

3. 令和元年度本巢市水道事業会計補正予算(第1号)について

報告案件

1. 本巢市農業委員会 農地利用の最適化について

主な質問事項

- 圃場や畦、用排水路等の雑草の管理は誰がどのように管理しているのか。
- 米、麦にかかる補助金の制度説明と、農業委員会として圃場管理の状況を把握しているか。

2. 本巢市水道ビジョンについて

現地視察

- 犀川 住吉橋
- (仮称)大野・神戸IC
- (仮称)本巢PA



▲住吉橋を視察する委員



▲(仮称)大野・神戸ICを視察する委員



▲(仮称)本巢PAを視察する委員

● 委員会活動 ●

総務企画委員会協議会 6月21日(金)

協議案件 (関係部分)

1. 令和元年度本巢市一般会計補正予算(第2号)について

主な質問事項

- 交通事故危険箇所を把握しているのか、また防犯カメラなどの防犯への資する状況はどのようになっているのか。
- 確定申告会場を集約化したことにより、課題はなかったのか。
- 北方自動車学校の賃借料は3年分なのか、使用目的はあるのか。
- 減となった職員7名への対応はどうなっているのか。

2. 施設使用料等の改定に伴う関係条例の整理に関する条例について

報告案件

1. 入札制度について

主な質問事項

- 入札後のトラブルはあるのか。
- 地元業者の育成についての考え方は。
- JVに関する規定はあるのか。

議員活動日誌

日 時	場 所	会 議 名 等
7月17日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
7月9日(火)	本庁舎	名鉄揖斐線座敷敷開発検討特別委員会
7月5日(金)	各務原市	第28回 岐阜県市議会議長会議
7月2日(火)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
6月28日(金)	本庁舎	議会だより編集特別委員会 本会議(閉会)
6月27日(木)	本庁舎	議会運営委員会 全員協議会
6月21日(金)	本庁舎	総務企画委員会協議会
6月20日(木)	糸貫分庁舎	産業建設委員会協議会
6月19日(水)	真正分庁舎	文教福祉委員会協議会
6月18日(火)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月17日(月)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月7日(金)	本庁舎	議会運営委員会 本会議(開会)
6月4日(火)	本庁舎	全員協議会 本会議(開会)
5月28日(火)	本庁舎	議会運営委員会
5月24日(金)	瑞穂市 井桁屋	中濃十市議会議長会総会

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「―」…欠席・除斥等による不参加 「／」…議長のため採決に加わらない

令和元年 第2回 定例会																			
議員名(議席番号順) 議案番号・議案名等			議決結果		今枝	高田	寺町	河村	澤村	堀部	鏑本	黒田	白井	道下	村瀬	若原	瀬川	上谷	大西
					和子	浩規	茂	志信	均	好秀	規之	芳弘	悦子	和茂	明義	敏郎	治男	政明	三郎
市長提出議案	議案第37号	施設使用料等の改定に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決		○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○

令和元年 第2回 定例会（全会一致で可決された議案）					
市長提出議案	報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（本巢市税条例等の一部を改正する条例）	市長提出議案	報告第40号	西濃環境整備組合規約の一部を変更する規約について
	報告第5号	専決処分の承認を求めることについて（本巢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		報告第41号	令和元年度本巢市一般会計補正予算（第2号）について
	報告第6号	専決処分の承認を求めることについて（平成31年度本巢市一般会計補正予算（第1号））		報告第42号	令和元年度本巢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
	報告第7号	平成30年度本巢市一般会計繰越明許費繰越計算書について		報告第43号	令和元年度本巢市水道事業会計補正予算（第1号）について
	報告第38号	物品売買契約の締結について（庁内LANパソコン機器）	議員提出議案	発議第2号	名鉄揖斐線廃線敷開発検討特別委員会の設置について
	報告第39号	工事請負契約の締結について（真桑幼稚園改築工事（建築））			

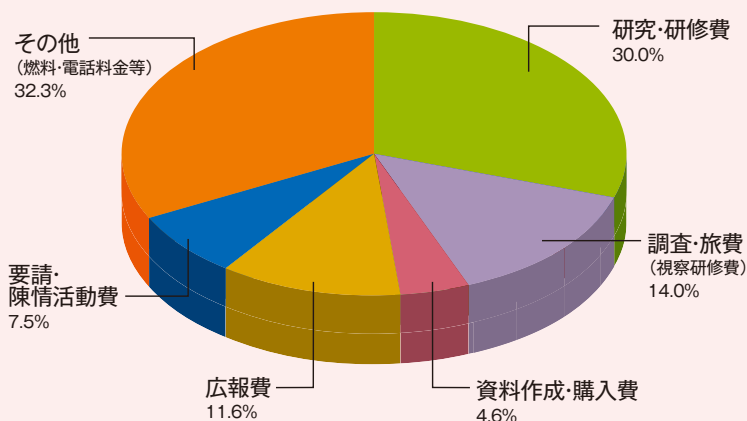
政務活動費の使途を公表します

本巢市では、議員の調査研究に対する経費として、月額2万円の政務活動費が交付されます。

政務活動費の使途については、調査研究活動の実績報告書及び収支報告書を年度終了後に議長に提出することになっています。

平成30年度は議員16名のうち、会派または議員15名が政務活動費の交付を受け、総額240万円が支出されました。

平成30年度政務活動費使途明細



議会開会のお知らせ

◆8月29日(予定) 定例会

詳細確定後
ホームページに掲載します。
傍聴におでかけください。



本巢市公式
マスコットキャラクター
もとまる

●特集●



まくわうりは 本巣市の伝統野菜



▲まくわうり発祥の地を知らせる看板(樽見鉄道 北方真桑駅)

日本には、さまざまな品種の「うり」があります。その中でも、「まくわうり」の歴史は古く、縄文時代早期の遺跡(奈良県唐古鍵遺跡)に、土器と一緒に炭化したうりの種子が発見されたという歴史上の伝えがあり、弥生時代の後期である2世紀頃から栽培が行われていたそうです。

現在の本巣市(以前は真正町)は、その昔、真桑村という地名で、特に良品の産地であったため「まくわうり」と、その名前が付けられたということです。

の伝統野菜で、450年以上も真桑地区で栽培されてきたことは、実に本巣市の貴重な財産であります。この、「まくわうり」の復活を目的に、岐阜県立岐阜農林高校の生徒の皆さんが、先生のご指導のもと、平成25年5月「まくわうり研究班」としてその活用方法の研究が開始され、「まくわうり」の普及活動に力を注いでこられました。そして、平成26年4月に『まくわうりアイス』が発売され、県内外のイベントで「まくわうり」のPRと「まくわうりアイス」の販売活動が続けています。

『まくわうりアイス』は、「まくわうり」の香りを生かし、香料は使わず、本来の風味を楽しむ、さわやかなアイスクリームです。平成27年12月からは「まくわうりひろめ隊」と改名し、本年1月には、「清流ミナモト賞」を岐阜県知事から授与されました。

また、「まくわうりとぼくのなつ」の絵本を作成するなど、その活動ぶりは、本巣市の伝統野菜の普及に大いに貢献していただいています。



▲まくわうりの香りを詰め込んだ「まくわうりアイス」



▲自作絵本「まくわうりとぼくのなつ」

まくわうりひろめ隊のfacebookにてまくわうりに関する情報を発信しています。

<https://www.facebook.com/makuwauri2015>

※facebookのアカウントがなくても閲覧できます。



議会だより編集特別委員会

◎臼井悦子

○村瀬明義

瀬川治男

澤村 均

河村志信